

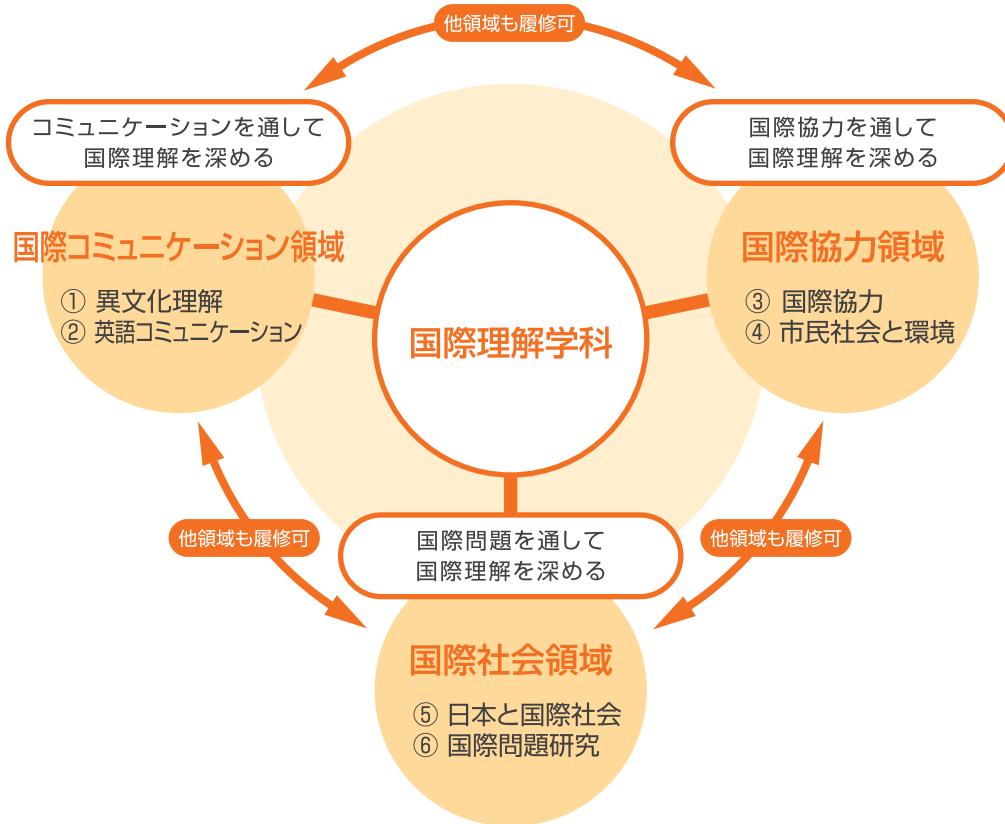
学科の構成イメージ図

国際理解学科

学ぶ領域

- ▶ 国際コミュニケーション領域
- ▶ 国際協力領域
- ▶ 国際社会領域

国際コミュニケーション領域では、異文化理解と国際コミュニケーションの可能性を探求し、英語コミュニケーション能力を育成します。国際協力領域では地球環境・貧困・資源・開発など国際協力関連の理論と実践を学びます。国際社会領域では国際問題での政治・経済・法律など学際的アプローチで解決への視点を探ります。



国際学部の学びのステップ

国際理解学科および国際観光学科での学びのステップは1年次においては教養科目・基礎スキルおよび学部共通専門科目を中心に学び、2年次から国際理解学科では「国際コミュニケーション領域」「国際協力領域」「国際社会領域」の学びの領域を、国際観光学科では「観光ビジネス領域」「ホスピタリティ・マネジメント領域」「交流文化領域」の学びの領域を選択し、所属することになります。

しかし所属する領域の教科のみの科目を学ぶのではなく他の2領域の科目を学ぶことにより所属する専門領域と合わせて幅広い専門知識を身につけることになります。

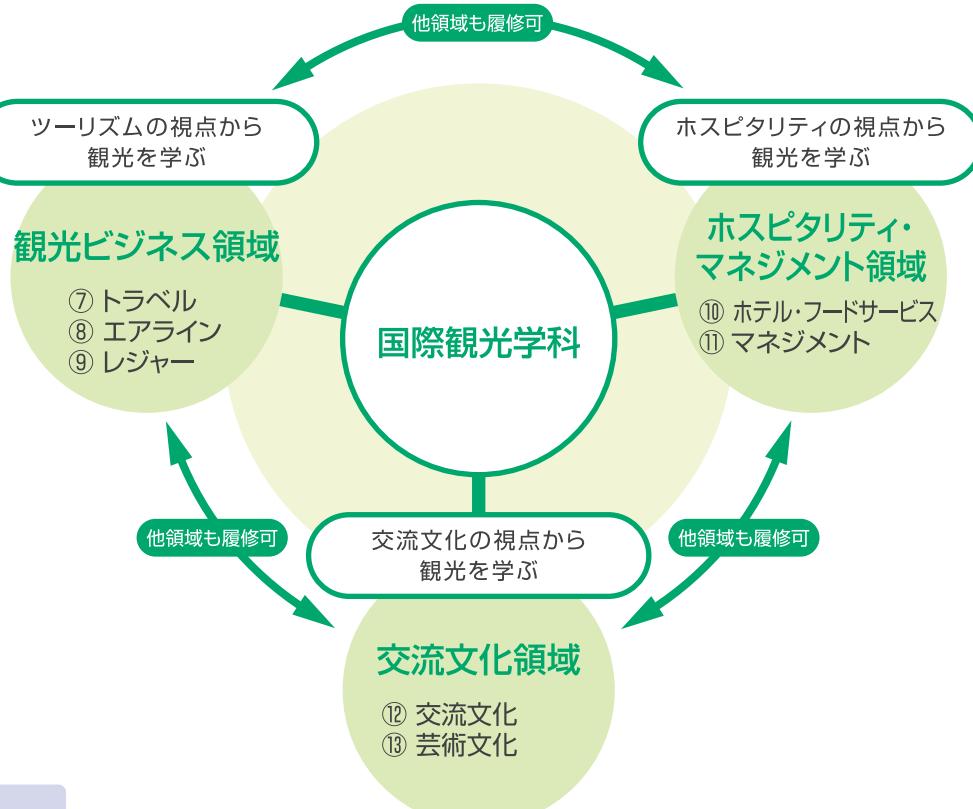
なお米国オレゴン州立大学或いは豪州モナッシュ大学への短期留学は、国際コミュニケーション領域と交流文化領域所属者が必修に、他の4領域では自由参加となります。

国際観光学科

学ぶ領域

- ▶ 観光ビジネス領域
- ▶ ホスピタリティ・マネジメント領域
- ▶ 交流文化領域

当学科では国際的教養と社会科学の知識を深めつつ、観光ビジネス領域では旅行、航空、レジャー、スポーツ業界での、ホスピタリティ・マネジメント領域ではホテル、フードサービスなどホスピタリティ関連業界で活躍するリーダーを育成します。交流文化領域では芸術、文化施設、地方自治体で活躍するリーダーを育成します。



注: ① ~ ⑯ は、ユニット(授業科目群)。

所属学科の領域を一つ選択し、その中のユニットを中心学びます。
他学科や他の領域のユニットの科目も「自由認定枠」で履修できます。